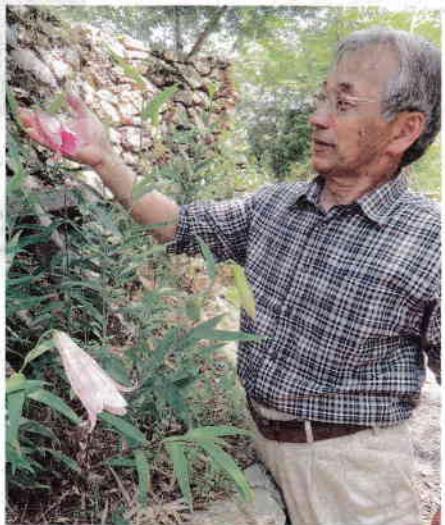


石崎さんが開放した庭園を散策する保育園児ら。いずれも南伊勢町船越で



丹精の草花 美しく



6月上旬に見頃を迎えるササユリを説明する石崎さん

南伊勢町船越の石崎清士さん(67)が自宅庭園を一般開放した「オープンガーデン」が話題を呼んでいる。二百種類以上の草花が咲き乱れる光景を見ようと、連日、多くの人が訪れる。石崎さんは

「地域の憩いの場となる庭を造るのが夢だった。楽しみにしている人がいる限り、続けていきたい」と意気込んでいる。(関俊彦)

自宅庭を一般開放

（ウダイス）
私
ウグイスが鳴いてい
るねえ
ホーホケキヨ！
ののかも言つてごらん
孫
（自信なさそうに）
おー
おでと



（ハリキリ3年生）
（膝をけがして歩けませ
ん）

南伊勢の石崎さん方

石崎さんは、富山県砺波市出身。南伊勢町の温暖な気候と故郷のような人々の温かさにひかれ、十四年前に土地を購入。住んでいた名古屋市から毎月四回ほど通い、竹やぶを切るなど整備を進めた。五年前に南伊勢町に移住。庭園を「汐見ガーデン」と名付け、オープンガーデンを始めた。妻の寿賀子さん(65)と丹精して育てた色とりどりの草花をは

じめ、高台から望む五力所湾、自生する七百本ほどのササユリなどが口コミで広がり、人気スポットになった。三十日は、町内の保育園や老人会が団体で訪問。「きれい」「広くて楽しい」などと話ながら、庭を散策したり、記念撮影をしたりしていた。石崎さんは「訪れた人との会話も楽しみ。いろんな感想があつて、どんな庭にしようかアイデアも膨らむ」と話す。

午前九時～午後五時に開放予定。ササユリは六月上旬に見頃となる。

石崎さんの呼び掛けで今年から、伊勢市上野町と志摩市磯部町迫間でも、ガーデニング仲間によるオープングーデンが開かれている。(圓石崎さん=05



新築・増改築のことなら
フジホーム
津市殿舟 059-237-4488
見積無料